

# 阿蘇山の火山活動の状況等について

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成 27 年 9 月 16 日

8 時 00 分 現在

内 閣 府

## 1. 火山活動等の概要（気象庁情報：9月16日6:30現在）

### (1) 火山活動等の状況

- ・9月14日09:43 阿蘇山中岳第一火口で噴火。  
火口から弾道を描いて飛散する大きな噴石を確認。噴煙は火口縁上2000mまで上昇。噴火による変色域が、中岳第一火口の周辺に認められ、北側で1km程度、南東側で1.3km程度まで確認。これらの領域は火砕流の痕跡の可能性。  
現地調査及び聞き取り調査によると、火口より西側の熊本県北部から福岡県の一部で降灰を確認。
- ・9月16日06時30分現在 14日09時43分に発生した噴火が継続。

### (2) 噴火警報等の発表状況

- ・9月14日09:50 噴火速報
- ・9月14日10:10 噴火警戒レベル2（火口周辺規制）からレベル3（入山規制）へ引き上げ 警戒範囲：火口から2km
- ・9月14日12:20 火山の状況に関する解説情報〔臨時〕  

中岳第一火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意。
---
- ・火山の状況に関する解説情報（9月1日17:10、9月15日10:00、9月15日16:00）

#### <参考>

- ・噴火警戒レベル3の発表は、平成19年12月に噴火警戒レベルを運用開始して以降で初めて。
- ・平成26年8月30日 噴火警戒レベル1から2へ引き上げ

### (3) 対象市町村等

- ・熊本県：阿蘇市、高森町、南阿蘇村

### (4) 降灰予報（気象庁情報：9月16日05:00現在）

- ・16日6時から24時までに噴火が発生した場合には、降灰及び小さな噴石の落下が予想され、16日09時から12時までは火口から北西方向、16日21時から24時までは火口から南東方向に降灰が予想される。

## 2. 避難等の状況（警察庁：16日07:00現在、消防庁：15日18:00現在）

### (1) 避難勧告等の発令

- ・避難勧告等の発令なし

### (2) 避難状況等

#### ア 避難等の状況

- ・14日10:10 火口への道路（県道）に対し規制完了
- 11:00 入山規制区域（火口から概ね2km範囲）の観光客、従業員等は全て避難済を確認
- 13:30 火口から2～4kmの地点5か所で立入り規制を実施
- 18:00 阿蘇火山防災会議協議会において交通規制を緩和

#### イ 現在の規制状況

- ・仙酔峡道路（仙酔峡駐車場）
- ・県道阿蘇吉田線（池の窪交流館）
- ・県道阿蘇公園下野線（草千里駐車場）
- ・その他、登山道の規制も実施済。

## 3. 被害の状況（警察庁：16日07:00現在、消防庁：15日18:00現在）

### (1) 人的被害

- ・被害情報なし

### (2) 物的被害

- ・被害情報なし

### (3) その他被害

- ・被害情報なし

## 4. その他の被害状況等

### (1) ライフラインの状況

#### ア 電力（経済産業省情報：9月16日06:30現在）

- ・現在のところ被害情報なし

#### イ ガス（経済産業省情報：9月16日06:30現在）

- ・現在のところ被害情報なし

#### ウ 水道（厚生労働省情報：9月15日22:30現在）

- ・現在のところ被害情報なし

#### エ 通信・放送（総務省情報：9月16日06:00現在）

- ・現在のところ被害情報なし

(2) **道路関係**（国土交通省情報：9月16日06:00現在）

＜通行止め区間＞

- ・熊本県道 阿蘇公園下野線（全線）
- ・熊本県道 阿蘇吉田線（南阿蘇村長野～南阿蘇村中松）

※解除済区間

- ・阿蘇市道 仙酔峡道路

(3) **鉄道関係**（国土交通省情報：9月16日06:00現在）

- ・阿蘇ロープウェイ：運休中（平成26年8月～）、職員10名の避難完了
- ・仙酔峡ロープウェイ：休止中（平成23年4月～、設備があるのみで営業していない）

(4) **自動車関係**（国土交通省情報：9月16日06:00現在）

- ・産交バス：阿蘇～阿蘇山西駅 1路線 途中の草千里バス停で折り返し運行  
阿蘇定期観光バス 1路線 途中の草千里バス停で折り返し運行
- ・九州産交バス：熊本～阿蘇山西駅～大分・別府  
1路線阿蘇山西駅を迂回して運行

(5) **空港関係**（国土交通省情報：9月16日06:00現在）

- ・空港施設被害：なし
- ・運航状況：欠航便情報なし

(6) **観光関係**（国土交通省情報：9月16日06:00現在）

- ・4km圏内に宿泊施設なし

(7) **河川、土砂災害関係**（国土交通省情報：9月16日06:00現在）

- ・現在のところ被害情報なし

(8) **医療・社会福祉施設関係**（厚生労働省情報：9月15日22:30現在）

- ・現在のところ被害情報なし

## 5. 政府の主な対応

(1) **官邸の対応**

- ・情報連絡室設置（9月14日09:50）

(2) **関係省庁災害警戒会議の開催**

- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）、赤澤内閣府副大臣、松本内閣府大臣政務官出席のもと、関係省庁災害警戒会議を開催し、今後の火山活動の見通し及び各省庁の対応状況等について確認（9月14日13:30）。

## 6. 各府省庁の主な対応

(1) **内閣府の対応**

- ・内閣府情報対策室設置（9月14日10:10）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（9月14日09:57、10:29）

## (2) 警察庁の対応

### 【9月14日】

- ・警察庁災害情報連絡室設置（09:50）
- ・九州管区広域緊急援助隊（福岡県警察 114 名、長崎県警察 31 名、佐賀県警察 15 名）計 160 名の待機を指示（10:01）→17:30 待機解除
- ・熊本県警察ヘリがフライト、ヘリテレ映像を官邸等に送信（10:03）。
- ・熊本県警察に対し、機動隊 25 名の出動を指示（10:25）。
- ・阿蘇山ロープウェー阿蘇山西駅の山頂広場において、警察官が車両 3 台 6 名で警戒活動を実施。
- ・福岡県警察第二機動隊 31 名に待機指示（10:50）
- ・鹿児島県警察ヘリ「はやと」を熊本県に派遣。官邸等へのヘリテレ映像の配信を実施（11:30）。
- ・佐賀県警察ヘリ「かささぎ」を熊本県に派遣し、官邸等へのヘリテレ映像の配信を実施（11:30）。
- ・熊本県警察機動隊長以下 25 名が、火口から約 2.8km 離れた草千里展望駐車場に到着し、警戒活動を開始（12:15）。
- ・登山道に至る各道路上 5 カ所において、熊本県警察による立ち入り規制を実施（13:30）
- ・登山道に至る各道路上 5 カ所の立入規制を警察官による規制から道路管理者による規制に移行（2 カ所は 24 時間監視）（18:00～）
- ・阿蘇警察署員による立ち寄り警戒を実施（18:00～）
- ・熊本県阿蘇現地災害対策本部（阿蘇火山博物館）に阿蘇警察署員を派遣し、関係機関との連絡調整を実施。また、機動警察通信隊についても同現地本部に派遣して映像配信を実施。

### 【9月15日】

- ・機動警察通信隊設置の固定カメラ映像を官邸等に配信（06:29）
- ・熊本県警察ヘリ「おおあそ」がフライトし、上空からの警戒を実施（09:30）
- ・移動交番車を草千里駐車場に配置。警察官 2 名が駐留警戒を実施（09:00）
- ・現地災害対策本部の閉鎖と災害対策連絡本部の設置（阿蘇市役所内）に伴い、機動警察通信隊による映像配信及び草千里における夜間の駐留警戒を実施（17:30～）

## (3) 消防庁の対応

- ・消防庁災害対策室設置（9月14日 10:10）

## (4) 防衛省の対応

### ア 部隊等の活動状況

#### 【9月14日】

- ・第 8 航空団（築城）の F-2×2 機が情報収集のため基地を離陸（10:00）
- ・熊本地方協力本部の L0×1 名 情報収集のため阿蘇市役所に出発（10:15）

- ・第8師団のL0×2名、車両1両 情報収集のため熊本県庁に出発(10:20)
- ・西部方面航空隊のヘリ映像機×2が情報収集のため離陸(10:30～)
- ・第42普通科連隊のL0が阿蘇市役所と阿蘇地域振興局に向け出発(各2名)(10:35)
- ・海自22航空群(大村)SH-60×1機が情報収集のため基地を離陸(11:01)
- ・西部方面総監部のL0(人員2名、車両1名)が熊本県庁に向け駐屯地を出発(11:55)
- ・偵察航空隊(百里)RF-4×1機が情報収集のため基地を離陸(13:30)

#### イ 活動規模(9月14日21:30現在)

航空機:6機

その他:L0人員9名、L0車両5両

#### (5) 文部科学省等の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室(室長:施設企画課長)を設置(9月14日10:00)。
- ・熊本県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒の安全確保等を要請(9月14日11:06)。
- ・京都大学において、観測データを気象庁に提供するとともに、科学的知見を用いて阿蘇山の火山活動の把握等に関する中心的役割を担っている。
- ・火山噴火予知連絡会からの要請により、宇宙航空研究開発機構(JAXA)において「だいち2号」(ALOS-2)による緊急観測を行い、データを提供(9月14日)。
- ・防災科学技術研究所において、以下の対応を実施
  - ウェブサイト、研究者を中心に観測情報を参照できるポータルサイトを開設(9月14日)
  - 火山防災情報の利活用の促進に向けた調査のため職員を熊本県に派遣(9月14日～)
  - 基盤的火山観測網(Venet)による観測結果を公表(9月14日)

#### (6) 国土交通省の対応

##### ア リエゾン派遣

- ・九州地方整備局より熊本県庁と阿蘇火山博物館(阿蘇火山防災会議協議会)にリエゾンのべ7人・日派遣(9/14～15)

##### イ 防災ヘリコプター

- ・九州地整防災ヘリ「はるかぜ号」により、阿蘇山周辺の状況調査を実施(9/14)。  
明瞭な降灰範囲は、中岳第一火口周辺の約1kmの範囲に限られることを確認。

##### ウ 路面清掃車

- ・熊本県の要請を受け、九州地方整備局の路面清掃車2台を阿蘇市、南阿蘇村へ派遣(9月15日)
- ・熊本河川国道事務所に3台待機(9月16日)

#### (7) 気象庁の対応

- ・気象庁本庁警戒体制(9月14日10:10)
- ・記者会見(9月14日11:30)

- ・機動調査班（JMA-MOT）が九州地整ヘリに搭乗し上空からの観測を実施（9月14日）
- ・機動観測 地上からの観測を実施（9月14日～15日）
- ・熊本県へ職員派遣（9月14日）
- ・阿蘇火山防災協議会現地対策本部へ職員派遣（9月14日～）

## (8) 国土地理院の対応

- ・阿蘇山の火山土地条件図および災害対策図等を関係機関へ提供（9月14日）
- ・人工衛星（だいち2号）データを用いて阿蘇山の地表の状態の変化を解析中（9月14日）
- ・阿蘇山の噴火周辺地域の空中写真を撮影（9月14日）
- ・人工衛星（だいち2号）データを用いて阿蘇山の地表の状態の変化を公開（9月15日）
- ・阿蘇山の噴火周辺地域の空中写真を公開（9月15日）

## 7. 関係地方公共団体等の対応（消防庁情報：15日18:00、熊本県情報：15日18:00現在）

### (1) 熊本県

【9月14日】

- ・10:10 災害警戒本部設置
- ・10:30 火口への道路（県道）に対し規制完了
- ・11:00 入山規制区域（火口からおおむね2km範囲）の観光客、従業員等は全て避難済を確認
- ・11:00 第1回災害警戒本部会議
- ・13:30 第2回災害警戒本部会議
- ・18:00 第3回災害警戒本部会議

【9月15日】

- ・10:00 第1回災害警戒本部情報連絡会議

### (2) 熊本県阿蘇市

【9月14日】

- ・09:43 阿蘇市阿蘇山山上事務所職員が観光客等の避難誘導を実施
- ・11:00 阿蘇火山防災会議協議会（阿蘇市、南阿蘇村、高森町等による協議会）が阿蘇火山博物館に現地災害対策本部を設置

【9月15日】

- ・17:30 現地災害対策本部の閉鎖と災害対策連絡本部の設置（阿蘇市役所内）

### (3) 阿蘇火山防災会議協議会

【9月14日】

- ・13:30 第1回阿蘇火山防災会議協議会
- ・17:00 第2回阿蘇山火山防災会議協議会